PIONEER®
音と光の未来をひらく

取扱説明書

ステレオターンテーブル

PL-J2500

主な仕様

項目	仕様
モーター形式	DCサーボモーター
駆動方式	ベルトドライブ
回転数	2スピード：33-1/3rpm、45rpm
回転ムラ	0.25%以下(WRMS)
SN比	50dB(DIN-B)
ターンテーブル	直径295mm
トーンアーム	ダイナミックバランス方式、ストレートパイプアーム
カートリッジ	MM型
交換針	PZP1004
針先	0.6milダイヤモンド
出力電圧(プリアンプ付)	112-270mV
針圧	3.5g±1g
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力(電気用品取締法)	2W
最大外形寸法	360(幅)×97(高さ)×349(奥行)mm
本体重量	2.4kg

付属品

品名	数量
EPアダプター	1
取扱説明書	1
保証書	1

- 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

パイオニアの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。取扱説明書は後々お役に立つこともありますので「保証書」と一緒に保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

安全上のご注意

⚠ 警告

〔異常時の処置〕

- 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

プラグを抜け

- 万一内部にに水や異物等が入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け

- 万一、本機を落としたりカバーを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け

〔設置〕

- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

禁 止

〔使用環境〕

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。風呂場等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

禁止

- 表示された電源電圧（交流100ボルト50/60 Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

100V以外禁止

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

禁 止

〔使用方法〕

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属等をおかないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁 止

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

禁 止

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。

禁 止

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

⚠ 注意

〔使用方法〕

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁 止

- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

注 意

- 電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

注 意

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁 止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

禁 止

- 電源コードを熱器具に近ずけないください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜け

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

禁 止

〔使用方法〕

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁 止

- 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜け

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

プラグを抜け

設置上の注意

1. 水平でガッチリした安定した場所に設置してください。スピーカーシステムの上に置かないでください。
- プレーヤーが傾いていると「音がひずむ」、「トーンアームがレコードの上をすべる」原因となります。
- プレーヤーに振動が伝わると「音がとぶ」、「音がふるえる」、「ハウリング（スピーカーからウォーン、ボコボコという音が出る）」の原因となります。

2. テレビやチューナーから離してください。
- 雑音が発生する場合があります。

3. 高温多湿の所やホコリの多い所に置かないでください。

■ 結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ (結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。
このような場合には１時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

注意
設置
組立
名称

組立 A

1 **ターンテーブル内側の赤いリボンテープⒶを引き、ゴムベルトⒷを延ばして、モータープーリーⒸにかける。**

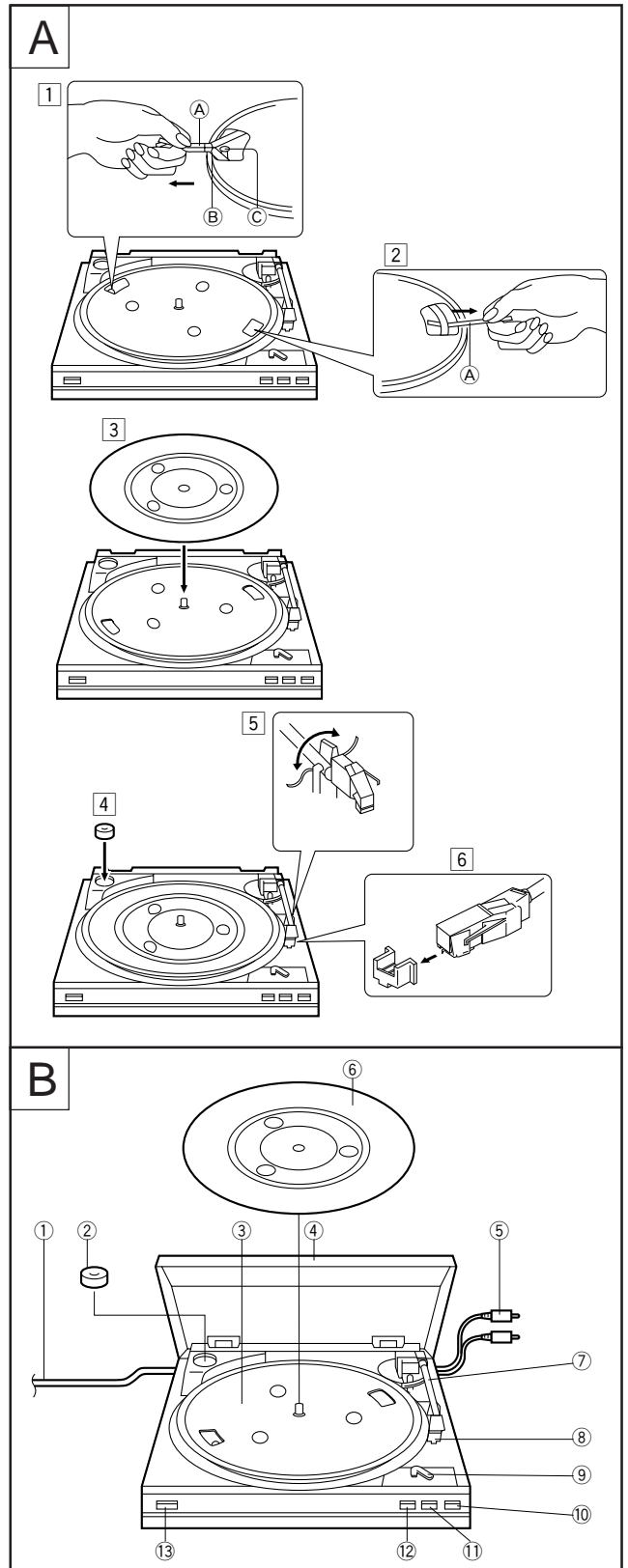
ゴムベルトⒷがねじれないように注意してください。

2 **赤いリボンテープⒶを引き抜く。**

3 **ターンテーブルマットをターンテーブルの上に置く。**

4 **EPアダプターを所定の位置に置く。**

5 **トーンアームをアームレストに固定しているビニールタイをはずす。**

6 **カートリッジの針カバーをはずす。**

各部の名前 B

① 電源コード
② 17cmEPアダプター
③ ターンテーブル
④ ダストカバー
⑤ 出力コード
⑥ ターンテーブルマット
⑦ トーンアーム
⑧ カートリッジ
⑨ サイズセレクター(SIZE 30/17)
⑩ アームエレベーションボタン (▂ UP/ █ DOWN)
⑪ ストップボタン(STOP)
⑫ スタートボタン(START)
⑬ スピードボタン(SPEED █ 33/▂ 45)

接続

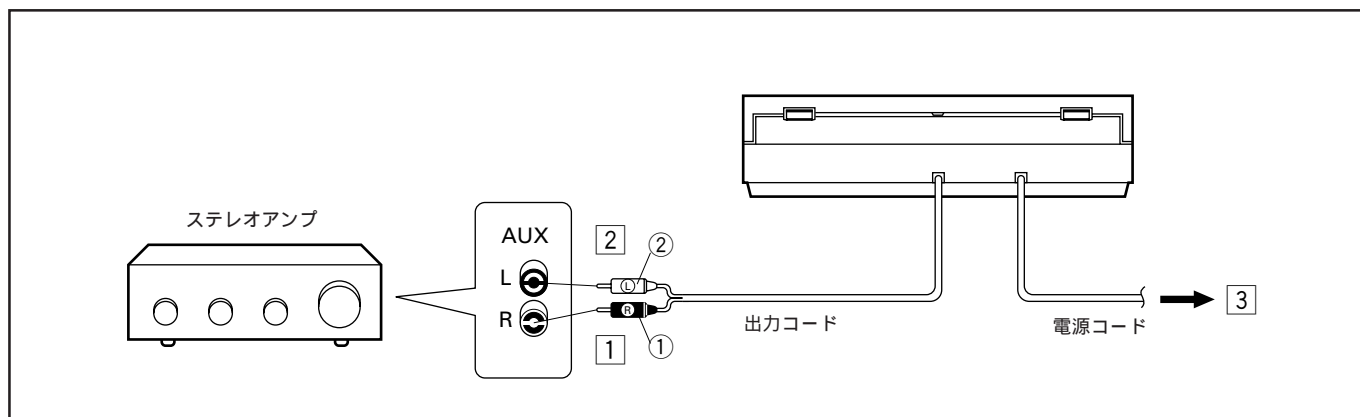
ご注意

■ このプレーヤーは、プリアンプを内蔵していますので、ステレオアンプのPHONO（フォノ）端子に接続すると、音がひずんで正常に再生できません。必ずライン入力端子（AUX、CD、TUNERなど）に接続してください。

- 機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

1 **出力コードの赤いプラグ①をステレオアンプのAUX Rジャックに接続する。**

2 **出力コードの白いプラグ②をステレオアンプのAUX Lジャックに接続する。**
- ステレオアンプのAUXジャックまたはAUX/PHONO（パイオニアシステムステレオコンポーネントの場合）に接続してください。

3 **電源コードをACコンセントに接続する。**

操作

自動演奏 (オートプレイ) A

- 30cmLPレコードと17cmEPレコードは自動演奏できます。

1 **ダストカバーを開ける**

2 **ターンテーブルにレコードをのせる。**
- 17cmEPレコードのときは、EPアダプターをセンターシャフトに差し込んでください。

3 **スピードボタン(SPEED)で回転数(▁45/▇33)を選ぶ。**

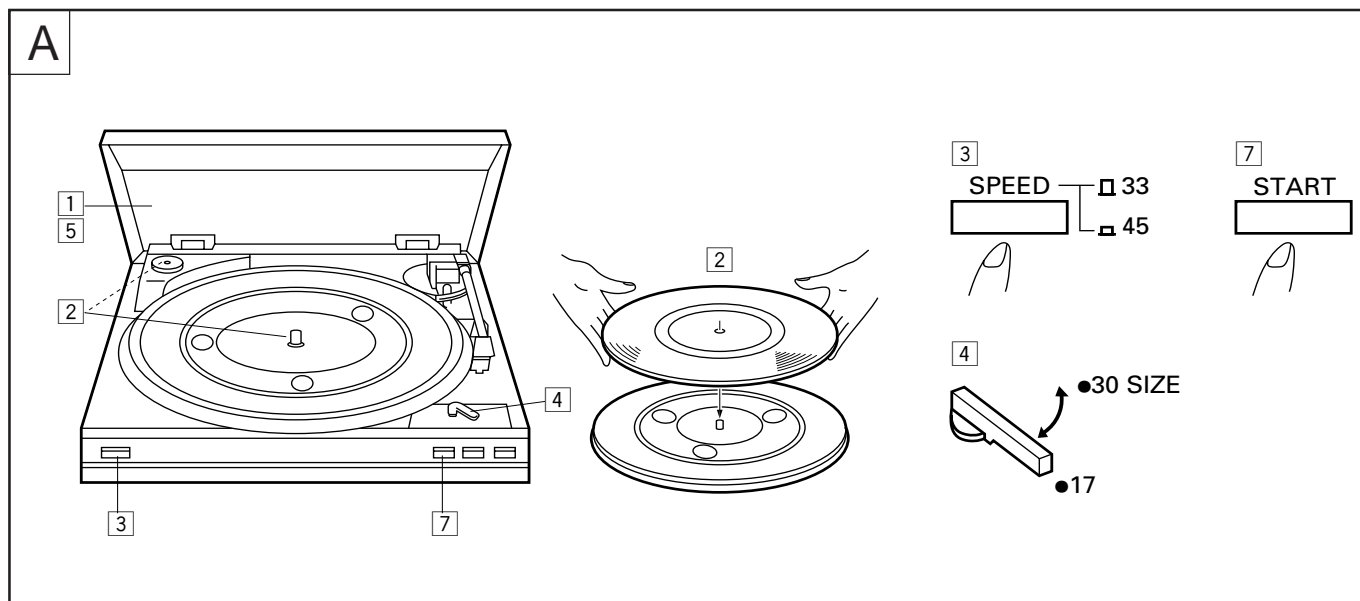
4 **サイズセレクターを使用するレコードに合せる(17/30)。**

5 **ダストカバーを閉じる。**

6 **ステレオアンプの入力切換を合せる。**

7 **スタートボタン(START)を押す。**

8 **ステレオアンプの音量を調整する。**

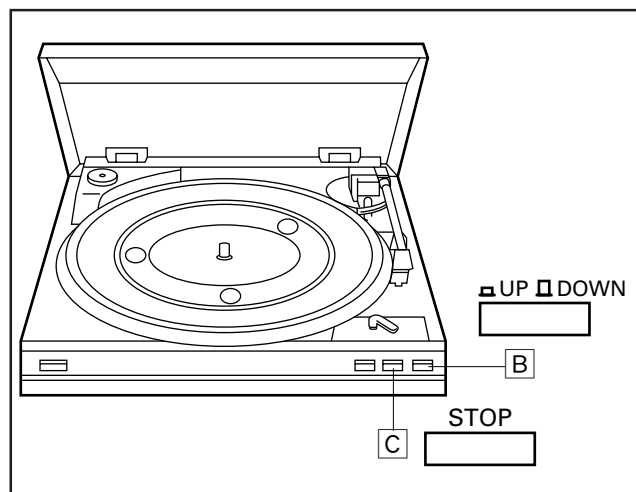
- 演奏が最後まで終ると、自動的にトーンアームがアームレストに戻り、ターンテーブルの回転がとまります。

● **演奏を中断する**
(針をレコードから持ち上げる) B

アームエレベーションボタンを押す(▂ UP)。
演奏を再開するときはボタンを押し戻す(▇ DOWN)。

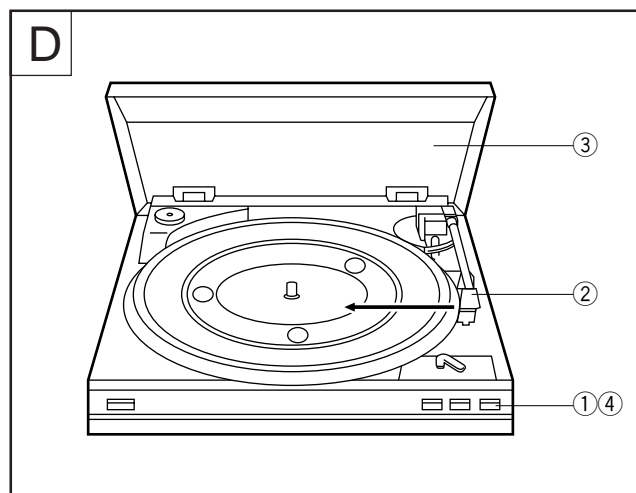
● **演奏を中止する　C**

ストップボタン(STOP)を押す。

ご注意
- 手で、ターンテーブルの回転を止めたり、回したりしないこと。
- トーンアームが自動演奏動作するのを手で止めないこと。
- トーンアームを固定せずに本機を動かしたり振動させないこと。
- ソノシートやそったレコードは使用しないこと。

上記を行うと本機が故障したり、針やレコードを傷める結果となります。

手動演奏 (マニュアルプレイ) D

① **自動演奏の手順 1～4 を行った後、アームエレベーションボタンを押す(▂ UP)。**
② **レコード盤の希望の位置の上に針がくるように、トーンアームを手で移動する。**
- ターンテーブルが回転を始めます。

③ **ダストカバーを閉じる。**
④ **アームエレベーションボタンを押し戻す(▇DOWN)。**
- 針がレコード盤に降り、演奏を開始します。

接続

操作

メンテナンス

■ 針先の手入れ A

柔らかいハケやブラシ、筆などを使う。

ブラシを手前のほうに動かして、ホコリやゴミを取り除いてください。なお指先で行うと、針先を破損する原因になります。

ブラシで落ちないときは

市販のスタイラスクリーナーなどを用いて汚れを落としてください。このとき、液を針先以外の部分につけないように注意してください。

■ 針先の交換 B

針先の寿命は８００～１０００時間です。

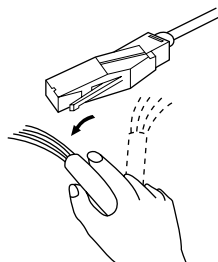
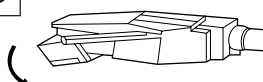
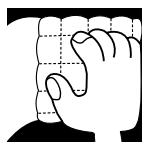
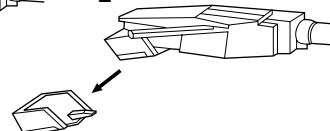
１日に1～2時間の使用で1～2年間が目安です。ただし使用条件によってはこれよりも短くなります。
針ホルダーを持って矢印の方向へしずかに引っぱります。
寿命が過ぎたものや破損したものをそのまま使用すると。、レコード盤を傷めたり、再生音がひずんだりします。早めに交換するように心がけてください。

交換針はパイオニアのＰＺＰ１００４をご使用ください。

交換針の入手方法については、パイオニアサービスステーションにお問い合せください。他社の交換針をご使用になった場合の、性能劣化や故障については保証できませんのでご注意ください。

■ レコード盤の手入れ

良質のクリーナーを使う。

乾式クリーナー（ベルベットやナイロンブラシなど）を使うと静電気を帯びて雑音が発生することがあります。湿式クリーナーや静電気除去スプレーがホコリ除去にも効果がありますのでおすすめします。

本体のお手入れについて

通常は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、化学ぞうきん等をお使いの場合は化学ぞうきん等に付属の注意事項をよくお読みください。

保証とアフターサービス

■ 保証書（別に添付してあります。）

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間はご購入から１年間です。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後８年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理に関するご質問、ご相談は

お買い上げの販売店または、最寄りの当社サービスステーションをご利用ください。
所在地、電話番号はうら表紙の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

■ 修理を依頼されるとき

もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときには、必ず電源プラグを抜いてから修理を依頼してください。

● 保証期間中の修理

万一、故障が生じたときは保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。お求めの販売店または最寄りのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。保証書の規定に従って、修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ご住所、お名前、電話番号
- 製品名、型番、ご購入日
- 故障または異常の内容
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標 (建物、公園など)

● 保証期間が過ぎているときの修理

お求めの販売店または最寄りのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

故障？ちょっと調べてください

- 故障かな？と思ったらちょっとチェックしてみてください。意外なミスが故障と思われています。下の項目をチェックしてもなおらない場合はお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

症　状	原因と思われること	処　置
ターンテーブルが回転しない	● 電源プラグがコンセントから抜けている。 ● アンプの電源スイッチと連動している予備電源コンセント(SWITCHED)に差し込んだ場合で、アンプの電源スイッチが切れている。 ● ターンテーブルのベルトがはずれている。またモータープーリーにかけられていない。	● アンプ、または壁のコンセントに差し込む。 ● アンプの電源スイッチを入れる。 ● ベルトをターンテーブルやモータープーリーに正しくかける。
音が出ない	● 出力コードの接続が不完全。 ● カートリッジと針先の取り付けが不完全。 ● アンプの操作を間違えている。	● 確実にアンプと接続する。 ● 確実に針先とカートリッジを固定する。 ● アンプの各スイッチの位置を確認する。
パチ、パチという雑音が出る 音が飛ぶ 音がひずむ	● レコード盤にホコリやゴミが付いている。 ● レコード盤にソリやキズがある。 ● 出力コードのピンプラグやアンプの入力端子がよごれている。 ● カートリッジの針先にゴミやホコリが付いている。 ● カートリッジの針先が摩耗している。 ● アンプのPHONO入力端子に接続している。	● レコード盤をクリーナーなどで清掃する。 ● レコード盤を交換する。 ● よごれを拭き取る。 ● 針先をブラシやハケで清掃する。 ● 針先を交換する。 ● AUX端子に接続する。
ハウリングを起す	● スピーカーシステムの振動が床からレコード盤やカートリッジに伝わっている。 ● スピーカーシステムの音圧が直接カートリッジに伝わっている。	● プレーヤーをスピーカーシステムから離す。 ● プレーヤーをしっかりした台などの上にのせる。 ● プレーヤーの設置場所を変えてみる。
ハム音が出る	● 出力コードの接続が不完全。 ● カートリッジと針先の取付が不完全。 ● アンプのパワートランスなどの磁束もれやテレビの影響を受けている。	● 確実に出力コードをアンプへ接続する。 ● 確実に針先とカートリッジを固定する。 ● アンプ、テレビとプレーヤーの設置場所を変えてみる。
音のテンポがおかしい	● スピードボタン(■33 / ▬45)がレコード盤のスピードと合っていない。 ● ベルトが正しい位置にかかっていない。	● レコード盤に合った位置に切り換える。 ● ベルトを正しくかけなおす。
自動演奏時に針先が正しい位置に降りない	● 30cmまたは17cm以外のレコード。 ● サイズセレクター(30/17)が合っていない。	● 手動演奏を行う。 ● レコード盤に合った位置に切り換える。

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または当社サービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内

パイオニア製品についてのご購入相談はお近くの販売店へ、修理については、お買い求めの販売店へご依頼ください。
万一お困りの場合は、下記の窓口へご相談くださるようお願いいたします。

お客様ご相談窓口

お客様相談センター　〒153 東京都目黒区目黒1-4-1 ☎(03)3491－8181 FAX(03)3490-5718

技術相談窓口

◎札幌	☎011－644－4779	◎大阪	☎06－353－3705
◎仙台	☎022－375－4417	◎広島	☎082－228－2239
◎名古屋	☎052－532－1141	◎福岡	☎092－441－8706

修　理　窓　口

修理のご依頼は取扱説明書の「故障？ちょっと調べてください」の項目をご確認のうえご依頼ください。転居されたり、贈物でいただいたものの故障で、お困りの場合は、お近くの修理窓口（サービスステーション）へご相談ください。

北海道地区

札幌サービスステーション　☎011(644)4771　FAX011(611)5694
〒064 札幌市中央区北2条西 20-1-3 クワザワビル

旭川サービスステーション　☎0166(51)8161　FAX0166(51)8175
〒070 旭川市本町2-437

帯広サービスステーション　☎0155(33)8040　FAX0155(34)7147
〒080 帯広市西12条北1-19-12

函館サービスステーション　☎0138(42)3609　FAX0138(42)4908
〒040 函館市富岡町 2-18-7

東北地区

青森サービスステーション　☎0177(23)4331　FAX0177(35)2438
〒030 青森市勝田2-16-10

盛岡サービスステーション　☎0196(59)1955　FAX0196(59)3165
〒020 盛岡市下太田下川原 153-1

秋田サービスステーション　☎0188(63)2261　FAX0188(64)7258
〒010 秋田市山王中島町 2-20

山形サービスステーション　☎0236(23)3555　FAX0236(23)3558
〒990 山形市南一番町 1-5

仙台サービスステーション　☎022(375)8111　FAX022(375)4996
〒981-31 仙台市泉区上谷刈石田 20

郡山サービスステーション　☎0249(23)6841　FAX0249(39)1372
〒963 郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェーニュ
伊藤第2ビル

関東・甲信越地区

宇都宮サービスステーション　☎0286(63)0811　FAX0286(64)0657
〒321 宇都宮市元今泉 5-1-9

水戸サービス指定店　（有）エーブイアール
☎0292(48)4820　FAX0292(48)1306
〒310 水戸市住吉町 307-4

つくばサービスステーション　☎0298(58)2211　FAX0298(58)2210
〒305 つくば市竹園 2-10-6

高崎サービスステーション　☎0273(23)3179　FAX0273(22)8978
〒370 高崎市上中居町 45-2

足利サービスステーション　☎0284(43)0266　FAX0284(42)4376
〒326 足利市元学町 831

新潟サービスステーション　☎025(241)1855　FAX025(241)1879
〒950 新潟市鐙 1-5-23

佐渡サービス指定店　横山電機商会
☎0259(63)3400　FAX0259(63)3400
〒952-12 佐渡郡金井町千種 1158-1

大宮サービスステーション　☎048(651)8121　FAX048(651)8030
〒330 大宮市宮原町 1-310-1

千葉サービスステーション　☎043(233)1484　FAX043(231)9421
〒260 千葉市中央区都町 2-6-24

船橋サービスステーション　☎0474(23)4471　FAX0474(23)4475
〒273 船橋市東船橋 1-21-12

世田谷サービスステーション　☎03(3411)8151　FAX03(3419)4234
〒155 世田谷区代沢 4-25-9

両国サービスステーション　☎03(3621)7600　FAX03(3621)7610
〒130 墨田区横網 2-14-5

城南サービスステーション　☎03(3714)3611　FAX03(3791)7834
〒152 目黒区目黒本町 5-7-15

城北サービスステーション　☎03(3935)9790　FAX03(3550)3625
〒174 板橋区上板橋 3-11-5 木下ビル2F

多摩サービスステーション　☎0425(25)3571　FAX0425(24)5947
〒190 立川市錦町 3-1-13 立川ASビル3F

三宅島サービス指定店　勝見電機
☎04994(6)1246
〒100-12 三宅村大字坪田

横浜サービスステーション　☎045(474)0381　FAX045(474)0791
〒222 横浜市港北区新横浜 2-6-3
三井生命新横浜第2ビル

厚木サービスステーション　☎0462(23)3741　FAX0462(23)4434
〒243 厚木市水引 2-5-11

山梨県のお客様は厚木サービスステーションへご連絡ください。
☎0462(23)3745　FAX0462(23)4434

松本サービスステーション　☎0263(26)2308　FAX0263(26)3122
〒390 松本市征矢野 2-8-7

中部・北陸地区

名古屋サービスステーション　☎052(532)1130　FAX052(532)1148
〒451 名古屋市西区押切 2-8-18

岡崎サービスステーション　☎0564(21)8605　FAX0564(21)8692
〒444 岡崎市小呂町　1-5

岐阜サービスステーション　☎058(271)8633　FAX058(274)5256
〒500 岐阜市六条南 2-4-9

津　サービスステーション　☎0592(27)5721　FAX0592(27)5921
〒514 津市桜橋　1-188

沼津サービスステーション　☎0559(22)3166　FAX0559(21)9050
〒410 沼津市沼北町　1-14-26

静岡サービスステーション　☎054(237)9111　FAX054(237)9115
〒422 静岡市高松　1-6-5

金沢サービスステーション　☎0762(91)6411　FAX0762(91)6425
〒921 金沢市間明町　1-130

富山サービスステーション　☎0764(25)3008　FAX0764(25)3027
〒939 富山市二口町　324-1

近畿地区

大阪サービスステーション　☎06(353)3701　FAX06(353)1145
〒530 大阪市北区同心　2-1-26

大阪南サービスシテーション　☎0722(21)1608　FAX0722(21)0679
〒590 堺市寺地町東　2-2-8

和歌山サービス指定店　（有）　アイテック
☎0734(33)7317　FAX0734(33)7560
〒640 和歌山市雑賀屋町　36

神戸サービスステーション　☎078(251)2171　FAX078(251)7173
〒651 神戸市中央区磯上通り　5-1-13

姫路サービスステーション　☎0792(81)5218　FAX0792(22)5246
〒672 姫路市飾磨区三宅 1-165

福知山サービス指定店　北近畿オーディオサービス
☎0773(24)5875　FAX0773(24)5875
〒620 福知山市篠尾新町　2-74 カマハチマンション

京滋サービスステーション　☎075(682)7185　FAX075(682)7176
〒601 京都市南区西九条豊田町　24-1

奈良サービ指定店　エルバック　（株）
☎0742(22)8009　FAX0742(22)1312
〒630 奈良市西木辻八軒町　200-62 ナカタニビル内

中国・四国地区

広島サービスステーション（山口県を含む）　☎082(228)2403　FAX082(227)4866
〒730 広島市中区八丁堀 2-31 鴻池ビル内

岡山サービスステーション　☎086(276)1441　FAX086(276)3904
〒703 岡山市平井　3-1078-6

松江サービスステーション　☎0852(21)1235　FAX0852(27)8777
〒690 松江市上乃木　4-30-34

鳥取サービス指定店　田中オーディオサービス
☎0857(29)1489
〒680 鳥取市立川町　5-240-1

高松サービスステーション（徳島県を含む）　☎0878(62)1435　FAX0878(61)4841
〒760 高松市昭和町　1-3-33 大商ビル

松山サービスステーション　☎0899(25)3778　FAX0899(24)5573
〒791 松山市山越　5-12-8

高知サービスステーション　☎0888(75)8213　FAX0888(22)1729
〒780 高知市寿町　4-5 共和第一ビル2F

九州地区

福岡サービスステーション　☎092(471)7810　FAX092(412)7460
〒812 福岡市博多区博多駅南　2-12-3

北九州サービスステーション　☎093(951)1746　FAX093(951)1748
〒802 北九州市小倉区重住　3-1-20

西九州サービスステーション（佐賀県を含む）　☎0942(45)1991　FAX0942(45)2190
〒830 久留米市東合川町　2-3-24

長崎サービスステーション　☎0958(46)4311　FAX0958(44)4452
〒852 長崎市扇町　1-5

熊本サービスステーション　☎096(381)1871　FAX096(381)4430
〒862 熊本市神水 1-32-19

大分サービスステーション　☎0975(36)6611　FAX0975(36)6723
〒870 大分市王子西町 8-21 植木ビル

宮崎サービスステーション　☎0985(26)1623　FAX0985(23)1862
〒880 宮崎市霧島 2-85-1

鹿児島サービスステーション　☎0992(26)2572　FAX0992(24)7692
〒892 鹿児島市照国町　3-21 第二大見ビル

沖縄サービスステーション　☎098(879)1900　FAX098(879)1352
〒901-21 浦添市字勢理客　557-1 トヨタビル3F

平成8年3月現在　お客様相談窓口・修理窓口の名称・所在地・電話番号は変更することがございますのでご了承ください。

パイオニア株式会社　〒153　東京都目黒区目黒１丁目４番１号

<96D00KF0H00>　Printed in Formosa　<PZR1003-A>